# 令和7年第8回定例教育委員会会議

1 日 時 令和7年8月19日(火) 午後1時30分~午後2時15分

2 場 所 市民総合体育館 3階 多目的室1・2

 3 出席者
 教育長職務代理者
 山口 武士

 教育長職務代理者
 宮 陽 一

 委員
 深井 美千代

 委員
 次野 はるみ

 委員
 社多 堯慶

4 署名委員 委員 深野 はるみ

5 説明職員 教育部長 下田 恭裕

学校統括監 武田 圭介 神谷智 教育政策課長 生涯学習課長 畄 義朗 学校教育課長 鳥山 裕貴 小中学校連携教育推進担当課長 山 形 悟 教育相談室長 関﨑 純也 鶴瀬公民館長 高見 淳也 南畑公民館長 落合 一志 水谷公民館長 深瀬 尊史 水谷東公民館長 中田 正義 堀 善之 水子貝塚資料館長

学校給食センター所長 中嶋 泰裕

6 事務局職員 教育政策課副課長 林 友 幸 教育政策課主事 鈴木 美南

7 傍聴者 1名

8 議題及び議事の大要

#### 日程第一 議事事項

議案第20号 令和7年度富士見市一般会計補正予算案について [顛末] 原案のとおり議決した

議案第21号 公の施設の使用料の見直し等に伴う関係条例の整備に関する条例の 制定について

[顛末] 原案のとおり議決した

# 日程第二 報告事項

- (1) その他
  - ・ピースフェスティバル 2025 について
  - ・第28回水子貝塚星空シアターについて
  - ・史跡水子貝塚の発掘調査・整理作業の進捗について

## 会議の進行状況

### 開会

山口教育長 開会宣言(午後1時30分)

事務局前回の会議録の朗読

山口教育長署名委員に深野委員を選任します。

### 日程第一 議事事項

#### 議案第20号 令和7年度富士見市一般会計補正予算案について

資料に基づき、教育部長及び教育政策課長、教育相談室長が説明を行った。

以下、質疑。

深野委員 高圧ケーブルの更新は、通常はどの程度の間隔で行っているのでしょ

うか。

教育政策課長 高圧ケーブルの更新推奨期間である15年を目安に行っています。

宮委員 他の学校については問題ないのでしょうか。

教育政策課長 毎年各学校の高圧ケーブルの点検を行っており、他の学校については

緊急な対応が必要な状態ではありません。更新から15年経過している場合もありますが、点検結果を踏まえ計画的に更新を行っています。

宮委員 富士見台中学校の普通教室の増設とは、新たに教室を設置するという

ことでしょうか。

教育政策課長 二つある美術室のうち、授業で使用していない美術室を普通教室に転

用します。

杜多委員 学級数の増加に伴う教室以外の設備や教職員の配置はどのように行

う予定でしょうか。

教育政策課長 教室以外の設備は、学校と調整をしながら新学期までに対応を行いま

す。

学校教育課長 教職員は学級数に応じて配置を行います。

杜多委員 学級数は毎年増減が生じると思いますが、どのように対応しているの

でしょうか。

教育政策課長 児童・生徒数の見込みに基づき、教室不足等が生じないよう必要な経

費を当初予算に計上しています。見込みを超える変動があった場合は

補正予算等による対応を行っています。

# 議案第21号 公の施設の使用料の見直し等に伴う関係条例の整備に関する条例の制 定について

資料に基づき、教育部長及び鶴瀬公民館長、南畑公民館長が説明を行った。 以下、質疑。

深野委員市民説明会ではどのような意見がありましたか。

鶴瀬公民館長 使用料の改正はやむを得ないといった意見のほか、負担が増えることで活動団体が減ってしまうことへの心配や、料金を据え置き他自治体よりも安価であることをアピールしても良いのではないかなどの意見をいただいています。また現在3区分で設定している利用時間をさらに細かく区分して料金を設定することなど、運用の工夫に関する意見もいただきました。

# 日程第二 報告事項

## (1) その他

宮委員

- ・ピースフェスティバル 2025 について 資料に基づき、鶴瀬公民館長が説明を行った。 特段の質疑なし。
- ・第28回水子貝塚星空シアターについて 資料に基づき、水子貝塚資料館長が説明を行った。 特段の質疑なし。
- ・史跡水子貝塚の発掘調査・整理作業の進捗について 資料に基づき、水子貝塚資料館長が説明を行った。 以下、質疑。

杜多委員 発掘調査報告書を発行した後、調査成果はどのような活用を予定 しているのでしょうか。

水子貝塚資料館長 発掘調査の成果は、水子貝塚公園再整備後の展示に活かしていく 予定です。

杜多委員 確認調査と発掘調査はどのような違いがあるのでしょうか。

水子貝塚資料館長 まず確認調査を行い、試掘等によって埋蔵文化財の存在や分布範 囲等を確認します。確認調査で埋蔵文化財が確認された場合、詳 細な調査を行いますが、この確認調査から詳細な調査全体をあわ せて発掘調査と言っています。

令和6年度に発掘調査を行った場所は、現在どのような状態になっているのでしょうか。

水子貝塚資料館長 埋め戻しをして埋蔵文化財を保存し、表面を整地しています。

宮委員発掘作業を市民が見る機会はあったのでしょうか。

水子貝塚資料館長 令和6年度に実施した水子貝塚の調査では、説明会を2回開催し

たほか、発掘中の様子を見学できました。そのほかの現場でも、 発掘中の様子は見ることができ、調査の状況に応じて説明会を開

催しています。

深井委員 発掘調査後は全て埋め戻しをしているのでしょうか。

水子貝塚資料館長 水子貝塚公園内の埋蔵文化財は、保存のため調査後は全て埋め戻

しを行っています。開発に伴う発掘の場合は、調査終了後に工事 が行われるため埋蔵文化財は保存されませんが、調査結果を記録

し報告書にまとめて公開をしています。

# 閉会

山口教育長 閉会宣言(午後2時15分)